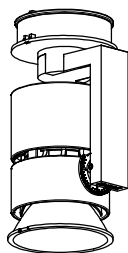


## 姿図

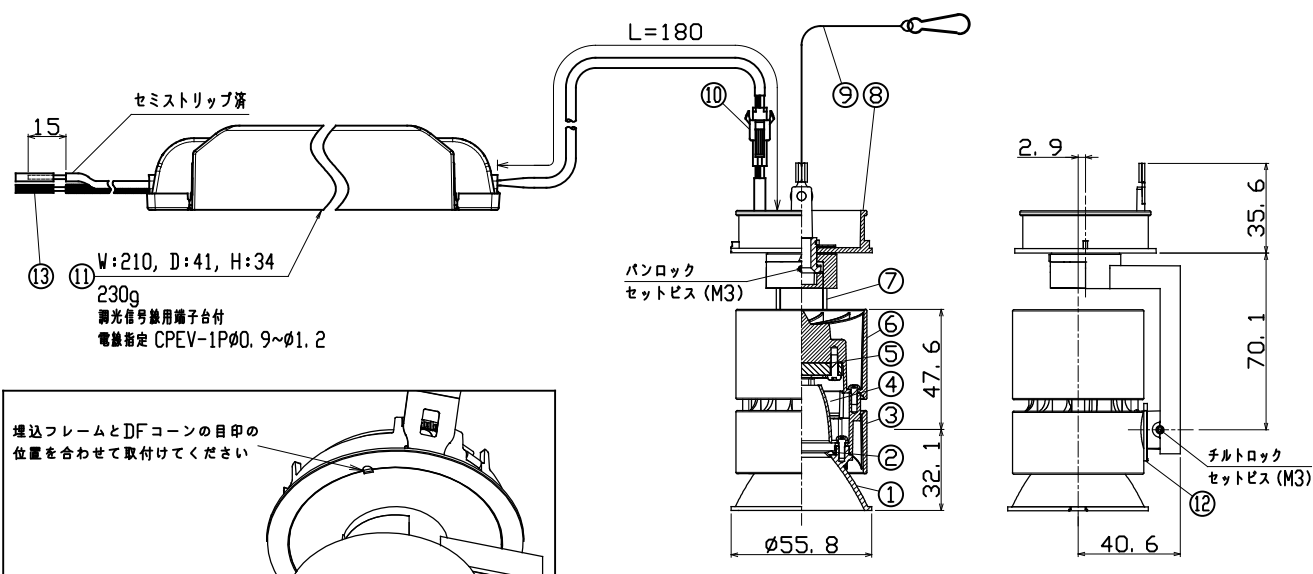


## 仕様

- 光源 LEDモジュール(装着済)
- 配光 ミディアム(M)、ワイド(W)
- ボディ ホワイト(WCL)、マットブラック(MCL)、シルバー(SWL・SML)
- コーン ホワイト(FW)、マットブラック(FM)、クロムコーン(FC)
- 首振り角度 上10度 下90度
- 回転角度 380度
- 調光方式 DALI制御方式(L1)
- 入力電圧 100V±6%, 200V±6%, 242V±6%(専用ドライバー入力)
- 入力電流 0.213A(専用ドライバー100V入力時)  
0.110A(専用ドライバー200V入力時)  
0.097A(専用ドライバー242V入力時)
- 消費電力 21.3W(専用ドライバー含む、100V入力時)  
22.2W(専用ドライバー含む、200V入力時)  
23.3W(専用ドライバー含む、242V入力時)
- 専用ドライバー ※消費電力はJIS C 8105-3の試験測定方法による  
定電流型(50/60Hz共用)
- 器具入力電圧 36.7V
- 器具入力電流 0.48A
- 質量 410g(専用ドライバー込み)
- セーフティーワイヤー付
- パン、チルトロック用工具付属

## 製品コード

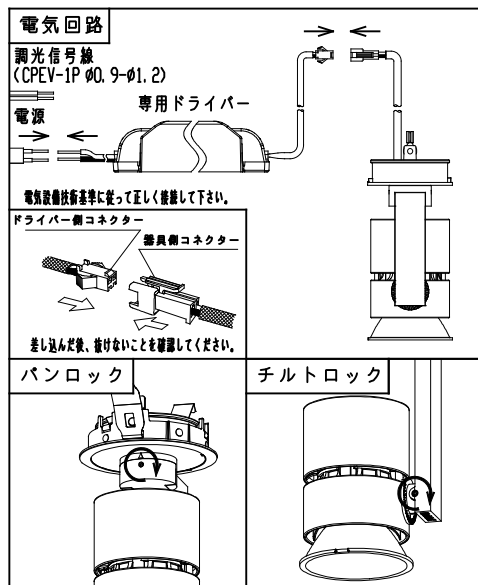
- MMP-060D/FW/WCL/M・W/10A24/L1/1
- MMP-060D/FW/WCL/M・W/10A27/L1/1
- MMP-060D/FW/WCL/M・W/10A30/L1/1
- MMP-060D/FW/WCL/M・W/10A35/L1/1
- MMP-060D/FW/WCL/M・W/10A40/L1/1
- MMP-060D/FM/MCL/M・W/10A24/L1/1
- MMP-060D/FM/MCL/M・W/10A27/L1/1
- MMP-060D/FM/MCL/M・W/10A30/L1/1
- MMP-060D/FM/MCL/M・W/10A35/L1/1
- MMP-060D/FM/MCL/M・W/10A40/L1/1
- MMP-060D/FC/SWL・SML/M・W/10A24/L1/1
- MMP-060D/FC/SWL・SML/M・W/10A27/L1/1
- MMP-060D/FC/SWL・SML/M・W/10A30/L1/1
- MMP-060D/FC/SWL・SML/M・W/10A35/L1/1
- MMP-060D/FC/SWL・SML/M・W/10A40/L1/1



	品名	材質	摘要
1	コーン	アルミダイカスト	WC, MC: アクリル焼付塗装 CC: メッキ仕上
2	グレアカットリング	ゴム	
3	ボディ	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
4	リフレクター	アルミ	
5	LEDモジュール		
6	ソケット	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
7	アーム	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
8	DFコーン	アルミダイカスト	アクリル焼付塗装
9	セーフティーワイヤー	ステンレス	
10	セーフティーコネクター	樹脂	
11	電源ドライバー		DALI制御方式調光対応
12	チルトプロトラクター	樹脂	
13	入力ケーブル		白, 黒 AWG16 より線1.25mm <sup>2</sup>

## ご注意

- LEDにはバツキがある為、同一品番でも発光色、明るさが異なる場合があります。
- 器具の近くでラジオ・テレビ等を使用しないでください。雑音が入る場合があります。
- 器具の改造は危険ですので、絶対に行わないでください。
- ドライバーは専用ドライバーを使用してください。
- 専用ドライバー(1次側)には、送端子台はありません。
- 1次側電源線は、直接入力ケーブルに接続してください。
- 電気回路へ接続の際は、JIS C8155規格に沿って容量計算をしてください。
- 調光には、DALIシステム調光器(Device Type6)をご使用ください。
- 天井内にドライバーを設置するためにふところ寸法を140mm以上設けてください。
- 器具は断熱材等で覆わないでください。
- 付属のセーフティーワイヤーは必ず器具本体とフレームに連結してください。
- 器具は、照射物より0.1m以上離してお使いください。
- 周囲温度0℃～35℃の範囲でご使用ください。



- 照射方向設定後、パンロック及びチルトロック用セットビスを確実に締めてください。
- パン・チルトがロックした状態で灯具を動かさないでください。
- パン・チルトロック用のセットビスは緩めすぎないでください。脱落し、紛失する恐れがあります。
- この器具は天井取付専用器具です。傾斜天井、壁面などには取付出来ません。
- 天井内にドライバーを入れてから埋込フレームを設置してください。

(取扱説明書を必ず確認してください)